

少数台数のリコール届出の公表について (令和4年3月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和4年3月は11件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月4日	5110	車名：トレクス 型式：TFA137AB 他 通称名：－	24	平成31年3月21日～ 令和2年7月13日
不具合の部位等	ドリー付バントレーラの車軸部スプリングシートにおいて、ショックアブソーバ取付ボルトの溶接が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、走行時の負荷により亀裂が生じ、最悪の場合、車軸部スプリングシートからショックアブソーバが外れ、走行安定性が損なわれ走行不能となるおそれがある。			

2. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月4日	5111	車名：トレクス 型式：TFW234AA 他 通称名：－	45	平成31年3月21日～ 令和4年2月1日
不具合の部位等	ドリー付バントレーラのリレー・エマージェンシ・バルブ取付部において、強度が不足しているため、走行時の振動により、リザーバポート側マウントソケット取付部およびサービスポート側配管継手に亀裂が生じるものがある。そのため、当該部位が破損しエア漏れが生じる。最悪の場合、エマージェンシブレーキが作動し走行不能になるおそれがある。			

3. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月8日	外 3358	車名：DS 型式：3DA-X74AH01 通称名：DS 7	4	令和2年5月7日～ 令和3年1月16日
不具合の部位等	パワーステアリングメカニズムにおいて、パワーステアリングモーター製造ラインでモーターの設定が不適切なため、正規の設定と異なる状態で製造されたものがある。そのため、低速域でステアリングを大きく回した場合に、警告灯が点灯し、パワーステアリングのアシストが機能が停止し、ステアリングの操舵力が増大するおそれがある。			

4. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月8日	外 3359	車名：シトロエン 型式：3BA-A8HN05 通称名：C3エアクロス	2	令和元年7月9日～ 令和元年9月13日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットにおいて、アップデート用ソフトウェアのプログラムが不適切なため、空燃比が正しく制御されず、排気ガス規制値を満足しなくなるおそれがある。			

5. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月11日	外 3361	車名：ポルシェ 型式：-991MA175- 通称名：911 Speedster	32	令和2年11月25日～ 令和3年4月27日
不具合の部位等	原動機の制御プログラムが不適切なため、高温負荷使用、または走行距離積算によりO2センサーの機能が損なわれることがある。そのため、エンジンチェックランプが点灯し、排出ガス基準値を超えるおそれがある。			

6. 届出者：McLAREN AUTOMOTIVE ASIA PTE LIMITED

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月18日	外 3372	車名：マクラーレン 型式：7BA-P22GT 通称名：マクラーレンGT	94	令和元年9月20日～ 令和3年8月7日
不具合の部位等	<p>運転席エアバッグコネクターのセカンドロックタブの製造時の取付が不適切なため、正しくロックしていない状態で取り付けられたものがある。そのため、エアバッグコネクターの接続が不完全なことで、最悪の場合、衝突時にエアバックが展開しないおそれがある。</p>			

7. 届出者：株式会社コルセ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月22日	外 3362	車名：ビモータ 型式：TESI H2 通称名：TESI H2	23	令和3年1月15日～ 令和3年9月13日
不具合の部位等	<p>エンジンの油圧を調整するリリーフバルブにおいて、組み立て作業が不適切なため、リリーフバルブの構成部品が脱落し、エンジンの油圧が低下する場合がある。そのため、油圧警告灯が点灯するとともにエンジンが潤滑不良となり、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。</p>			

8. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月23日	外 3363	車名：BMW 型式：2BL-K16AA 他 通称名：BMW K1600GT L 他	77	平成30年10月5日～ 令和2年6月25日
不具合の部位等	<p>リアサスペンション下部とフレーム間を連結しているピポッドストラットにおいて、製造工程が不適切なため、硬度が不足しているものがある。そのため、当該部品が破損し、車両後部の車高が降下し、最悪の場合、リアタイヤとホイールカバーが接触することで大きな減速が発生し、走行安定性を損なうおそれがある。</p>			

9. 届出者：UDトラック株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月24日	5118	車名：UDトラック 型式：2DG-CZ5BL 他 通称名：クオン	92	平成30年6月14日～ 令和3年8月5日
不具合の部位等	<p>総輪駆動車（除雪車）のテールランプにおいて、後部改造に伴いテールランプに接続するハーネスを延長した際に接合部の防水処理が不適切だったため、雨水または雪解け水等がハーネス内に浸透しテールランプモジュールのコネクタ内部を腐食させることがある。そのため、接触不良または短絡によりテールランプ類が不点灯もしくは誤点灯するおそれがある。</p>			

10. 届出者：株式会社アイチコーポレーション

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月31日	5115	車名：いすゞ 他 型式：SKG-FSR90S2 他 通称名：「フォワード」 他	80	平成24年4月12日～ 平成28年11月30日
不具合の部位等	<p>穴掘建柱車において、大型後部反射器の取付位置が不適切なため、幾何学的視認性の領域にウインチフックが配置されているものがある。そのため、保安基準第38条の2（大型後部反射器）に適合しないおそれがある。</p>			

11. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月31日	外 3371	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5BA-177084 他 通称名：A180 他	9	令和3年6月8日～ 令和3年8月17日
不具合の部位等	<p>後輪のブレーキキャリパにおいて、製造設備の保守管理が不適切なため、フローティングキャリパ固定ボルトの締付けが不十分なものがある。そのため、走行中に当該ボルトが緩み脱落することで異音が発生する。また、フローティングキャリパが固定されなくなることでブレーキ配管が損傷してブレーキ液の漏れが発生すると、警告灯が点灯し、最悪の場合、制動性能が低下するおそれがある。</p>			

【参考】

●令和4年3月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16 (-10)	12 (-9)	4 (-1)
輸入車	19 (-1)	12 (+1)	7 (-2)
計	35 (-11)	24 (-8)	11 (-3)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和3年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	14(-5)	36(±0)	466,015(+255,955)	15,775(-100,519)	481,790(+155,436)
5	16(+5)	6(-5)	22(±0)	634,491(+553,616)	29,239(+15,312)	663,730(+568,928)
6	22(+6)	21(+10)	43(+16)	1,337,768(-654,056)	6,813(-2,725)	1,344,581(-656,781)
7	12(-8)	21(+6)	33(-2)	238,458(+55,201)	81,554(+10,756)	320,012(+65,957)
8	6(-5)	13(-5)	19(-10)	14,231(-129,864)	29,590(-8,297)	43,821(-138,161)
9	19(+11)	23(+11)	42(+22)	175,153(-378,485)	9,020(-43,711)	184,173(-422,196)
10	19(-7)	13(-7)	32(-14)	204,222(-600,833)	7,717(-10,574)	211,939(-611,406)
11	17(+2)	10(-5)	27(-3)	307,744(-909,553)	19,114(+6,573)	326,858(-902,980)
12	22(+4)	19(±0)	41(+4)	176,803(+76,324)	12,187(-11,235)	188,990(+65,089)
1	5(-11)	7(-5)	12(-16)	85,760(-621,434)	47,300(+38,343)	133,060(-583,091)
2	19(+5)	8(-6)	27(-1)	203,534(+158,660)	19,632(-26,492)	223,050(+132,052)
3	16(-10)	19(-1)	35(-11)	114,291(+53,529)	21,520(-79,117)	135,811(-25,588)
小計	195(-3)	174(-12)	369(-15)	3,958,470(-2,140,940)	299,461(-211,686)	4,257,931(-2,352,626)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・上久保 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--